

# 関西のインフラ強化を 進めるために

第10回  
シンポジウム

—日本のリーディングエリアとするために—

我が国においては、インフラ老朽化対策に加え、頻発する大規模災害に備えた防災・減災、国土強靱化のためのインフラ投資が喫緊の課題となっています。こうした課題の早期解決とデフレ脱却を実現し、日本の経済再生と地方創生を強力に進めるためにも、日本全国で公共投資を拡大することが期待されます。

加えて、ポスト・コロナの新しい生活様式への移行を支え、持続的な経済成長を牽引するためのインフラ整備を加速する必要があります。

さらに、現在、関西では万博開催やリニア中央新幹線大阪延伸などの社会インフラ整備が進められようとしています。こうした状況を契機とし、関西、ひいては日本経済を確実に成長軌道に乗せるためには、関西の関係機関が一体となった取組みが不可欠です。

本シンポジウムは、日本のリーディングエリアとしての関西の発展に向け、関西をより住みやすく、国内外から人や企業を呼び込むことができる魅力ある地域にするために、それに必要な社会インフラ整備のあり方について議論する場として開催するものです。

2021年

10月28日(木)

13:25 ~ 15:25

会場:

インテックス大阪4号館  
建設技術展会場

## プログラム

13:25 ~ 14:05 基調講演「グリーン成長と社会資本政策」

石田 東生氏 一般財団法人 日本みち研究所 理事長

14:10 ~ 15:20 パネルディスカッション「地方創生から考える関西再生」

コーディネーター 小林 潔司氏 京都大学 経営管理大学院 特任教授/土木学会 元会長

パネリスト 東川 直正氏 国土交通省 近畿地方整備局長

中貝 宗治氏 一般社団法人 豊岡アートアクション 理事長/前 兵庫県 豊岡市長

澤柳 正子氏 株式会社 リクルート じゃらんリサーチセンター 総合プロデューサー

15:20 ~ 15:25 閉会挨拶

谷本 光司 一般社団法人 近畿建設協会 理事長

# 出演者プロフィール

## 基調講演者



### 石田 東生 氏

一般財団法人 日本みち研究所 理事長／筑波大学 特命教授・名誉教授

1951年 大阪府生まれ。東京大学 工学部 土木工学科卒業。

同大学院を修了後、東京工業大学 土木工学科 助手、筑波大学 社会工学系 講師を経て、1996年より教授。2017年に定年退職。

現在、国土交通省 社会資本整備審議会道路分科会長、国土審議会委員、経済産業省 自動運転ビジネス検討会委員、グリーンイノベーション戦略推進会議委員（7府省）などを務める。

## コーディネーター



### 小林 潔司 氏

京都大学 経営管理大学院 特任教授／土木学会 元会長

京都大学大学院 工学研究科 修士課程修了。工学博士。

京都大学助手、鳥取大学 助教授、教授、京都大学大学院 工学研究科 教授、同経営管理大学 院長、同経営研究センター長を経て京都大学 名誉教授。土木学会元会長。現在、グローバルビジネス学会 顧問、日本アセットマネジメント協会 会長。

## パネリスト



### 東川 直正 氏

国土交通省 近畿地方整備局長

1989年 京都大学大学院 工学研究科 土木工学専攻 修士課程修了、建設省（現 国土交通省）入省。近畿地方整備局 京都国道事務所長、国土政策局 広域地方政策課 調整室長、京都府建設交通部長、近畿地方整備局 道路部長、関東地方整備局 企画部長、道路局 国道・技術課長、大臣官房 技術審議官などを経て、2021年7月より現職。



### 中貝 宗治 氏

一般社団法人 豊岡アートアクション 理事長／前 兵庫県 豊岡市長

1954年生まれ。兵庫県立豊岡高校卒、京都大学 法学部卒、大阪大学大学院 経済学研究科 経営学専攻 前期課程修了。1978年 兵庫県庁入庁。1991年 兵庫県議会議員当選（3期）。

2001年 旧豊岡市長就任、2005年 新豊岡市長就任（4期）。コウノトリ野生復帰事業を30年にわたり推進。「深さを持った演劇のまちづくり」とジェンダーギャップの解消にも尽力。

2021年 豊岡アートアクション理事長就任。



### 澤柳 正子 氏

株式会社 リクルート ジャらんリサーチセンター 総合プロデューサー

大阪市立大学大学院 都市経営研究科 修士課程 修了。

1998年 株式会社エイチ・アイ・エス入社、海外旅行の手配やメディア広報を担当。

2002年 株式会社リクルート入社、関西営業部・じゃらんリサーチセンター研究員を経て現在は総合プロデューサーを務める。

2016年 株式会社SENSE設立、代表取締役社長に就任。